

各 位

2025 年 7 月 1 日

SBI ホールディングス株式会社

SBI インベストメント株式会社

**株式会社ふくおかフィナンシャルグループと SBI インベストメント株式会社による
コーポレートベンチャーキャピタルファンドの共同設立に関するお知らせ**

SBI ホールディングス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役会長兼社長：北尾 吉孝）の子会社である SBI インベストメント株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 執行役員会長兼社長：北尾 吉孝、以下「SBI インベストメント」）は、株式会社ふくおかフィナンシャルグループ（本社：福岡県福岡市、取締役社長：五島 久、以下「FFG」）および株式会社 FFG ベンチャービジネスパートナーズ（本社：福岡県福岡市、代表取締役社長：吉田 泰彦、以下「FVP」）と共同で、CVC（コーポレートベンチャーキャピタル）ファンド「FFG ストラテジー2 号投資事業有限責任組合」（以下、「本ファンド」）を共同で設立いたしましたので、お知らせいたします。

本ファンドは、FFG におけるスタートアップ投資を牽引してきた FVP と、企業育成の知見やネットワークを持つ SBI インベストメントが連携することで、AI をはじめとする最先端テクノロジーやビジネスアイデアを有するスタートアップ企業への投資を加速させます。

FFG は、オープンイノベーションによる投資先企業の成長と地域課題の解決を通じて、一歩先を行く発想で地域に真のゆたかさを実現してまいります。

SBI インベストメントは SBI グループの投資事業における中核的企業であり、「新産業クリエーター」として、AI、ブロックチェーン、フィンテック、IT、バイオ・ヘルスケア、環境エネルギー分野等の次世代の成長分野のベンチャー企業に投資を行っています。

昨今はオープンイノベーションを通じて社会課題を解決する手段の 1 つとして、事業会社による事業シナジーを期待できるスタートアップ企業への投資が積極的に行なわれており、SBI インベストメントが運営する CVC ファンドの 2025 年 7 月時点における累積出資約束金額は 1,640 億円（※）となっています。SBI インベストメントはこれまでに培ったネットワークや企業育成の知見を活かし、事業会社の投資先企業との事業提携や資本提携を支援するとともに、今後も日本経済の活性化に貢献してまいります。

（※）2025 年 7 月 1 日時点、当社調べ。

【本ファンドの概要】

ファンド名	FPG ストラテジー2 号投資事業有限責任組合
設立日	2025 年 7 月 1 日
ファンド規模	30 億円
運用期間	10 年間
投資対象	・将来性が見込まれるシード～レイター期のスタートアップ企業 ・AI、Fintech、その他、金融グループとの協業が期待されるスタートアップ企業等
運営会社(GP)	SBI インベストメント株式会社 株式会社 FPG ベンチャービジネスパートナーズ
有限責任組合員 (LP)	株式会社福岡銀行

以上

本プレスリリースに関するお問合せ先：

SBI ホールディングス株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 03-6229-0126